

各事業におけるトラブル事象について

(平成27年度に発生し、監視委員会等で報告されたもの)

○北九州PCB処理事業所

発生年月日	件名	概要	種別	連絡公表区分
平成27年10月30日	2期施設 液処理設備排気中ベンゼン濃度の協定値超過	10月14日に行われた行政立入測定において、2G4排気口で北九州市との協定値を超過する濃度のベンゼンを検出(520mg/Nm ³ 。協定値は45mg/Nm ³)	環境安全 (協定値超過)	Ⅱ

○東京PCB処理事業所

発生年月日	件名	概要	種別	連絡公表区分
平成27年4月18日	金属製パネルに挟まれ外部施工業者が右足踵骨折(休業災害)	金属製パネル搬入作業中に、台車に立て積みしていたパネルが倒れ落ち、押さえようとした元請会社社員(監督員)が崩れたパネルに右足ひざ下を挟まれ、右足首踵を骨折した。(休業:64日間)	労働災害	Ⅲ
平成27年11月30日	コンデンサGB系排気オンラインモニタリングPCB濃度高高	ワニス鉄心コイル解体時、局所排気の最終セーフティネット活性炭の手前でのオンラインモニタリング測定結果が一時的に自主管理値を超え(0.0161mg/m ³)、自動停止機能が作動し、前処理設備が停止して当該排気システムを停止した。オフライン測定の結果、自主管理値を満足(0.0006mg/m ³)。	運転・設備 (オンラインモニタリング)	Ⅲ未満
平成28年1月29日	除染室系統換気オンラインモニタリングPCB濃度高高	除染室でのラジエーター抜油作業時、換気系のセーフティネット活性炭の手前でのオンラインモニタリング測定結果が一時的に自主管理値を超え(0.024mg/m ³)、自動停止機能が作動し、前処理設備が停止して当該換気システムを停止した。オフライン測定の結果、定量下限値(0.0005mg/m ³)未満。	運転・設備 (オンラインモニタリング)	Ⅲ未満

○北海道PCB処理事業所

発生年月日	件名	概要	種別	連絡公表区分
平成27年4月8日	[増設施設]真空温水機内部確認中のダストによる両眼の受傷(不休業)	一般管理区域のボイラー点検中、停止していたボイラー内部を覗き込んだJESCO職員が、排気系を共有する隣接ボイラーの起動に伴い開放部から噴出したダストを浴びて目を受傷。(不休業:2日で快癒)	労働災害	Ⅲ未満
平成27年10月29日	[当初施設]改造工事における第一再生溶剤の漏洩	小型トランス解体エリア改造工事の一環として配管の閉止板をバルブに交換する際、真空引きによる配管内液抜き作業後の末端部の溶剤残液が開放部から漏洩。	運転・設備 (施設内漏洩)	Ⅲ未満
平成28年1月29日	[当初施設]真空超音波洗浄エリアにおける第二再生溶剤の漏洩	定期点検時、真空超音波洗浄エリア室温調整用冷却装置付近の床面及び装置内部ドレンパンに液溜まりを発見。蒸気発生器のサイトグラス周りから漏れた溶剤蒸気が冷水で凝集したものと推定。	運転・設備 (施設内漏洩)	Ⅲ未満